

バックナンバーのご案内

Vol.35 no.11 2025 年 11 月号

特集

身体拘束最小化を実現するための倫理的問い 診療報酬改定を受け、踏まえておくべき視点・論点

身体拘束最小化に向けた看護実践のあり方とは
倫理的な問いかけが育てる感性 ● 桐山啓一郎

倫理的な組織文化への変革
意思決定支援と身体的拘束最小化に向けて ● 三浦直子

急性期病院入院高齢者の身体拘束を最小限にするための看護管理指標 ● 南崎真綾

【インタビュー】

身体拘束最小化を組織でかなえる看護管理者は、何を見ているのか
● 高橋陽子／（聞き手）桐山啓一郎／（聞き手）南崎真綾

【コラム】

法的責任に萎縮しない医療・ケアのために ● 若山朋代

【実践報告】

倫理的ジレンマを乗り越える多職種カンファレンスの意義 ● 佐藤晶子
「安全に透析を行う」ことは高齢透析患者の何を守るのか ● 福島麻悠子
「ここに座っていてね」からの脱却 ● 金子多恵子
「これはドラッグロックではないか？」 ● 高木みちる

巻頭シリーズ

臨床と研究をつなぐ—若手研究者から看護管理学の発展に向けて
日々の実践の支えとなる看護管理学の研究経験
多様なキャリアパスが看護の質を高めると信じて
● 船越千佳

特別記事

専門的なキャリアから管理職へ
看護実践・看護管理実践の変化とその先に見えた景色
● 松岡遼平



バックナンバーの詳しい目次は、
弊社ホームページ
<https://www.igaku-shoin.co.jp/>
をご覧ください。

Vol.35 no.10	2025 年 10 月号	特集	更年期世代への支援が持続可能な組織をつくる 看護管理者のウェルビーイング
Vol.35 no.9	2025 年 9 月号	特集	どこからはじめる？ 看護 DX 自組織の課題の見直しと人材育成
Vol.35 no.8	2025 年 8 月号	特集	看護管理者のための EBP 入門 質改善の組織文化を加速させるリーダーシップ
Vol.35 no.7	2025 年 7 月号	特集	原因追及ではなく「うまくいったこと」に着目する 探求アプローチのすすめ
Vol.35 no.6	2025 年 6 月号	特集	看護師長のための組織分析と目標設定 スモールステップで把握する課題の本質
Vol.35 no.5	2025 年 5 月号	特集	育ち合う組織をつくる 新人と教育担当者を支える体制の再構築
Vol.35 no.4	2025 年 4 月号	特集	看護管理者と事務部門の協働による質改善・経営貢献
Vol.35 no.3	2025 年 3 月号	特集	看護師長と副看護師長のコラボレーションで 全員が活躍する病棟チームをつくる！
Vol.35 no.2	2025 年 2 月号	特集	包括的食支援における看護の役割 診療報酬改定を契機に、看護サービスの質を再考する
Vol.35 no.1	2025 年 1 月号	特集	パワーを ^{つかさど} り、組織で活躍する 影響力を発揮し続けるために
Vol.34 no.12	2024 年 12 月号	特集	マグネット認証の更新 聖路加国際病院の挑戦

【バックナンバーのご注文・在庫照会について】

- 2023 年 11 月号 (Vol.33, No.11) 以前の号は、東亜ブック (TEL.03-5947-4781, FAX.03-3923-4539, <http://www.toabook.com/>)
- 2023 年 12 月号 (Vol.33, No.12) 以降の号は、医学書院受注センター (TEL.03-3817-5666, FAX.03-3885-0638)